

東日本大震災における非木造建築物津波被害

第3次・第4次状況調査報告



2011年9月14日(水曜日) JIA 建築家会館・1階大ホール

CPD 2.5単位

東日本大震災において、JIAメンテナンス部会とNPO法人耐震総合安全機構(JASO)を中心とした調査団が、4回に渡り調査を行ってきました。今回は第3次・第4次状況調査報告として、津波により被害を受けた非木造建築物を中心に、宮城県南部から福島県まで、原発20km圏内を含め報告します。

前回報告した宮城県北部から岩手県にかけて起きた、狭く激しいリアス式型津波と、今回報告する地域で起きた、海岸線から4~5km先まで広くやってくる平野型津波とは、津波が街ごと飲み込む破壊力は共通ですが、被害状況に違いが見られます。木造や鉄骨造が流され、昨日まであった街が消滅した中に、鉄筋コンクリート造の建物がポツンと残っている姿や、巨大なオイルタンクが潰れ、護岸や擁壁が転倒している脇で、平屋のシャワールームが頑張っている姿が印象的です。

津波対策は他の分野と思い込み、設計時に津波のことなど考えたことさえありませんでしたが、津波は建物を襲い、壊し、多くの命を奪いました。建物が津波によりどのような被害を受け、どのような壊れ方をしたのか報告することで、津波に対する建物のあり方や、今後建築家はどのような活動をすべきか考えるきっかけになればいいと思います。

●セミナー

日時：2011年9月14日(水曜日) 18:00pm~20:30pm

会場：JIA 建築家会館・1階大ホール

東京都渋谷区神宮前2-3-18

地下鉄 銀座線「外苑前」駅下車徒歩5分

定員：100名(先着順受付)

受講料：1,000円(学生：無料)

講師：一級建築士事務所 ハル建築工房

今井章晴



テーマ：東日本大震災における津波被害非木造建築物

第3次状況調査報告 原発20km圏外北 福島県 南相馬市、相馬郡新地町、宮城県 亘理郡 山元町・亘理町、仙台市

第4次状況調査報告 原発20km圏内 福島県 双葉郡 浪江町・大熊町・富岡町・楡葉町

原発20km圏外南 福島県 いわき市 久之浜・四倉・平薄磯・小名浜

主催：日本建築家協会関東甲信越支部メンテナンス部会

申込：下記の参加申込書にご記入のうえ9月14日(水)迄にFAXにて日本建築家協会までお申し込みください

申込先：JIA 日本建築家協会／関東甲信越支部／〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-3-18 JIA館 (担当：菊地) TEL 03-3408-8291

参加申込書 ○印を付けてください

FAX 03-3408-8294

☐ プロフェッショナルのための技術セミナー		
氏名	他名	受講料：1,000円
勤務先	Tel	Fax
所属	☐ メンテナンス部会会員 ☐ JIA会員 ☐ マンション管理組合 ☐ 学生 ☐ その他	
JIA会員番号	No.	